

俳優

ささき ようへい
佐々木 陽平さん

Profile

1990年藤岡市生まれ。大学卒業後に芸能事務所に所属。ドラマや舞台などに出演し、日々俳優としてのキャリアを積んでいる。

ふるさとがくれる力、演技に込める

「藤岡がとにかく大好きです。『藤岡』の文字を見るたびに、元気をもらえます。リフレッシュしたい時には、藤岡に帰ってパワーをもらいます」と地元への愛を心から語る佐々木さんは、藤岡市出身の俳優です。

佐々木さんには三歳年上の兄がおり、年齢が近いためその存在は大きかったといいます。「兄は古着が好きで、よくおしゃれをしていました。その影響で僕も雑誌を見るようになって、モデルに興味を持ち始めました。それで、芸能の道を目指そうと思い、大学生のときに養成所に入りました」と当時を懐かしげに振り返ります。

仕事の幅を広げていきたいとの思いから、養成所ではモデルに限らず演技の勉強も開始。すると次第に演じることの楽しさに魅了され、本格的に学び始めることに。周囲が就職活動に追われる中、「この道でやっていきたい」と強く思うようになり、大学卒業後に芸能事務所に所属しました。活動当初は慣れない環境に苦労したといい、「撮影は長時間に及ぶことが多く、

初めての現場では余裕がなくなってしまうこともありましたが、でも、経験を積むごとに視野が広がり、自分の役割に対する意識もより一層強くなっていきました。共演者たちからは学ぶことが尽きなく、この仕事がどんどん好きになっていきました」と自らの成長を感じています。

今後挑戦したい役柄については、「圧倒的な悪役」で、「普段できないことを演じることで、演技の幅を広げたい」と語る佐々木さん。温和で優しい人柄の彼が、悪役の冷徹さや恐ろしさを演じることに魅力を感じています。「昔はヒーローものなどの主演をした気持ちも当然ありました。今はいろいろな作品に出演して経験をたくさん積みたい。皆さんに『この役は佐々木で決まりだな!』と思ってもらえる役者になりたい」と今後の展望を熱く語ってくれました。地元への深い愛を胸に、新しい挑戦を続ける佐々木さん。どんな役柄で私たちに驚きと感動を届けられるのか、今後のさらなる活躍に期待が膨らみます。